

令和5年度

【 放課後等デイサービス評価表集計結果（事業者向け） 】

公表：令和6年2月9日（金）

事業所名：発達支援センター さとしょう

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	利用児の人数や活動によっては、別室を利用するようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	利用児が少ない時には、教材準備などよりよい療育ができるようにしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	歩行困難な保護者や小さい兄弟児連れの保護者には階段が負担とされます。荷物を持つなど、職員ができる限り協力するよう努めます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員に参画しているか	4	0	職員間で意見が出しあえる職場環境を整え、PDCA サイクルに反映させていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	課題を共有し、改善点について意見を出し合い改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の窓口で公開しているか	4	0	ホームページに公表すると共に、窓口に掲示しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	2	2	今後、第三者による外部評価を実施予定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	外部研修の機会も増えてきました。内部でも職員研修、新人研修の機会確保に努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	定期的に評価、懇談を行い、支援計画に反映できるよう職員間で内容の共有を図っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	ABC シートをもとに行動分析を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	担当職員が立案し、それをもとに意見を出し合うよう努めています。職員同士のコミュニケーションを大事にしています。
	⑫	活動のプログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	子どもからの意見も聞きながら、活動内容にできるだけ反映しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	0	長期休暇中に社会体験を取り入れるなど、活動内容を考えています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	保護者からのニーズを聞きながら、子どもの好きなこと、得意なこと、苦手なことなどを把握し、個に合った計画作成に努めています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担に	4	0	支援前には、支援内容や役割分担を確認し合うようにしています。

		ついて確認しているか			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	日々の支援について事後に振り返りを行いスキルアップにつなげていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	記録を取ることで情報共有、振り返りにつなげ、検証・改善に努めます。
	⑱	定期的モニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	0	ガイドラインの内容を職員間で周知します。
関係機関や保護者との連携関係機関との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通して最もふさわしい者が参画しているか	4	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	各小学校の年間行事予定表を提出してもらい年間計画・行事予定の把握に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			対象児がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	必要時、関係機関との連携を図るよう努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から福祉サービス事業所等へ移行する場、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			小学2年生までの利用となっています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をけているか	4	0	法人内の他事業所に見学に行ったり、情報交換を行う中で、助言をもらっています。
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	責任者が積極的に参加し、地域との連携に努めています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	日頃から、子どもの好きなことや様子を保護者と共有したり、相談を受けたりしやすい環境を整えるよう心がけています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	ペアレントトレーニングは希望者のみなので、できるだけ参加を促す声掛けをしています。

保護者への説明責任	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	必要な助言が伝えられていないと感じることもあり、職員のスキルアップに努めます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	2	1	無回答・・・1  ・地域の保護者の居場所など、資源を情報提供しています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	苦情に対して、迅速かつ適切な対応を心がけます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活概要や行事予定、連絡体制等情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	会報は発行していませんが、行事の案内は配布しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4	0	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしているか	4	0	必要時、公式ラインでのお知らせやプリントを配布して情報伝達に努めています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等の地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	法人全体のお祭りで、地域との交流を図っています。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	入口に掲示しています。保護者に周知できるようにします。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	定期的に避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	虐待の研修、人権委員会などで虐待への意識を高め、予防に努めています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	対象のお子さんがおられる場合には、計画に記載しますが、身体拘束が必要と思われるケースがありません。
	④③	食物アレルギーのある子どものについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	対象児のお子さんがおられる場合には、児童発達支援事業からの引継ぎで医師の指示書を引き継いでいきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	ヒヤリハットについて記録を取り、事業所内で共有し、リスク軽減に努めます。

回収率：4/4（100%）